

第5号 校長室だより5月23日（火）～26日（金）「体育館を变身させよう」—海の世界—

5月23日（火）～26日（金）に全校児童による造形活動を行いました。

令和5年6月～12月に体育館の大規模改造工事が行われます。工事の内容は、床面の張替、壁面の塗り替え、トイレの改修、外壁の改修等になっています。工事によって体育館がきれいになることはうれしいですが、児童にとって、体育館を使用できないことによる運動面の不足等、不都合の面が多いです。

そこで、体育館の大規模改造工事を活用し、この機会にしかできない造形活動を行おうと考えました。

床面に大胆に絵を描く活動は、児童の人生において、ほとんどないと予想されます。体育館を使用できないというマイナスの一面を、二度とできない経験に変換したいと考えました。令和3年度は廊下、令和4年度は教室が製作場所で6学年のみの活動でした。今年度は、体育館という広い場、そして工事最終年ということもあり、全学年で実施しました。

本活動は、図画工作科A表現「造形遊びをする」に該当します。造形遊びは、児童が自ら材料や場所などに働きかけ、そこから発想していきます。各学年の発達段階を考慮し、以下の内容の活動を行いました。

低学年 ローラーで、水の流れを表現する。

高学年 低学年が作った水の流れの上に、アクリル絵の具で海の生き物等の絵を描く。

テーマは、計画委員会が全校児童におこなったアンケートをもとに、—海の世界—に決定しました。

おうちの方のご協力もあり、当日は汚れていい服、靴下で思う存分製作を楽しみました。

（低学年）ローラーで海の世界を描きます。スタートは、おそろおそろ。



(低学年) 30分後には、海の世界がどんどん広がります。



(高学年) 低学年が作った海の世界の上に泳ぐ生き物等を高学年が描きます。



(全校児童の作品) 体育館床いっぱいに全校児童の作品が仕上がりました。



仕上がった全校児童の作品を多くの保護者、学校評議員、市内の先生、大学の先生等が鑑賞にいらっしました。ダイナミックな作品、美しい色合いに驚かれていました。